

News Release

アクセンチュア、SAP ジャパン新社屋内にイノベーションセンターを新設

アクセンチュア株式会社

SAP ジャパン株式会社

アクセンチュア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：程 近智、以下アクセンチュア）および SAP ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長 安斎 富太郎、以下 SAP ジャパン）は、SAP ジャパンの新社屋内に 2012 年 4 月 26 日付で「アクセンチュア・SAP イノベーションセンター」を設立したことを発表します。本センターは、アクセンチュアがソリューション開発やお客様への提案活動などを行う運営主体としての役割を担い、SAP ジャパンは、製品や技術に関する最新情報を優先的にアクセンチュアに提供する体制を構築します。

本センターは、SAP の基幹ソリューションを核として、SAP HANA® をはじめとするインメモリー コンピューティング技術やモバイル技術など、SAP が持つ最新技術と、アクセンチュアが国内のみならず世界中で蓄積してきた SAP を活用したソリューションに関する知見が集約され、革新的なビジネスモデルおよびビジネスプロセスを創造していく拠点となります。これによって、今まで実現に向けて難易度が高かった、ビッグデータの即時分析による行動の提起などの優れたソリューションや、モバイル端末から、いつでも、どこにいても基幹データへのアクセスを可能とするソリューションなど、アクセンチュアと SAP が持つ技術、経験が組み合わせられることで、お客様に最適なソリューションの提供が可能となります。

センター開設当初は、電力業界をターゲットとした、スマートシティを実現する上で必要不可欠な、スマートメーターから収集されるデータ分析ソリューション（Smart Meter Analytics）や、多くの業界で活用可能となる革新的なソリューション開発と提案活動を行っていく予定です。

アクセンチュア株式会社 テクノロジー コンサルティング本部 SAP ビジネスインテグレーショングループ統括 エグゼクティブ・パートナーの米澤 創一は次のように述べています。「アクセンチュアが持つ強みである業界知識、業界ソリューション、システム構築能力、グローバルの知見および協力体制を活かし、SAP 社の持つ強みである基幹ソリューションおよび SAP HANA、モビリティを代表とする最新のソリューションを組み合わせ、これまでに無い包括的なソリューションを開発、紹介し、お客様に新たな付加価値を提供して参ります。本センターで開発されるソリューションは、今後ますます増大するデータを、より迅速かつ正確に処理し、お客様の競争力を一層強化することができると確信しております。」

SAP ジャパンは、トロントおよびシンガポールにある SAP の開発拠点で生み出されたグローバルでも最先端となる技術を、本センターを介して優先的にアクセンチュアに提供します。

SAP ジャパン株式会社 バイスプレジデント パートナー本部 本部長 佐藤 知成は次のように述べています。「SAP の重点領域であるアナリティクス、モバイル、クラウド、データベース&テクノロジー分野の各ソリューションをアクセンチュアと新設した本センターにおける協業において、両社の技術と経験を最適に組み合わせることで、全く新しいビジネス価値を創造していきたいと考えています。両社がグローバルで培った知見や協力体制を最大限活用し、本センターにおける協業を成功に導くことにより、日本企業のイノベーションをご支援することができるかと確信しています。」

「アクセンチュア・SAP イノベーションセンター」は、全世界 9 拠点（サンノゼ、シカゴ、ニューヨーク、ソフィア・アンティポリス、バンガロール、メルボルン、トロント、上海、北京）で展開されており、東京のセンターも「アクセンチュア・SAP イノベーションセンター」のネットワークに加わります。

アクセンチュアは、SAP ジャパンから 2012 年に「プロジェクト・オブ・ザ・イヤー」、2011 年には「サービス・パートナー・オブ・ザ・イヤー」など、「SAP AWARD OF EXCELLENCE」を 8 年連続 8 回受賞するなど、SAP 技術を活用した案件で優れた実績が高く評価されています。

SAP ジャパンについて

SAP ジャパンは、エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェアにおけるマーケットリーダーとしてあらゆる業種におけるあらゆる規模の企業を支援している SAP AG の日本法人として、1992 年に設立されました。SAP は、企業が市場での優位性を保持するため、バックオフィスや役員会議室、倉庫や店頭で、さらにデスクトップ環境やモバイル環境などにおいて、企業がより効率的に協業を行い、よりの確なビジネス判断を行うための様々なソリューションを提供します。企業が継続的な収益性の高い事業を実現することに貢献する SAP のアプリケーションやサービスは、世界各国 183,000 社以上（Sybase 買収による顧客企業含む）の顧客企業に利用されています。国内でも日本企業の情報化の推進、国際競争力および企業価値の向上に貢献しています。

(<http://www.sap.com/japan>)

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP AG やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

アクセントチャについて

～2012年、アクセントチャは日本に進出して50周年を迎えます。～

アクセントチャは、経営コンサルティング、テクノロジー・サービス、アウトソーシング・サービスを提供するグローバル企業です。およそ24万6千人の社員を擁し、世界120カ国以上のお客様にサービスを提供しています。豊富な経験、あらゆる業界や業務に対応できる能力、世界で最も成功を収めている企業に関する広範囲に及ぶリサーチなどの強みを活かし、民間企業や官公庁のお客様がより高いビジネス・パフォーマンスを達成できるよう、その実現に向けてお客様とともに取り組んでいます。

2011年8月31日を期末とする2011年会計年度の売上高は、約255億USドルでした（2001年7月19日NYSE上場、略号：ACN）。

アクセントチャの詳細は

www.accenture.com を、

アクセントチャ株式会社の詳細は

www.accenture.com/jp をご覧ください。

アクセントチャ株式会社

マーケティング・コミュニケーション部

神田 健太郎

045-330-7157（部門代表）

accenture.jp.media@accenture.com